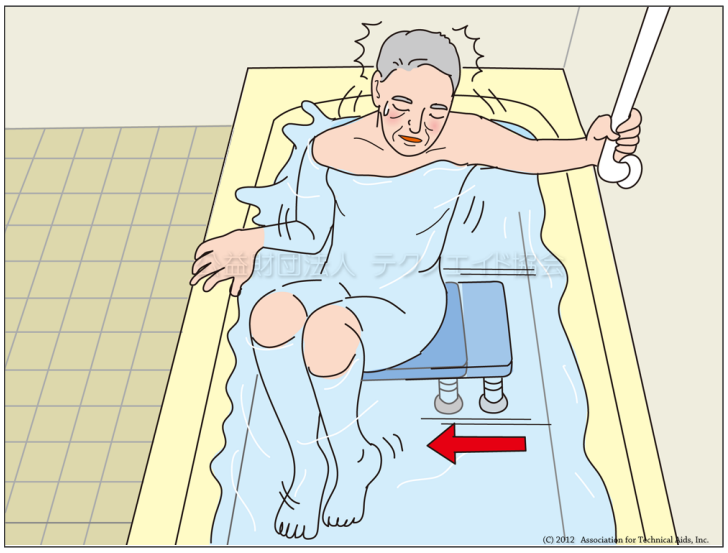
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：101

浴槽内いすが急に動き、バランスを崩して浴槽内でおぼれそうになる

場面の説明

浴槽内いすから立ち上がろうと勢いをつけて動いた瞬間、いす本体が横にすべった



利用シーン	入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

浴槽内いすは浴槽内での踏み台として使用することもある福祉用具です。不十分な固定では横方向に不意に動くことがあり重大な事故につながる危険もあります。立ち上がりのしづらい利用者が、勢いをつけて立ち上がろうとして突然すべり出す可能性もあり、身体機能や使用状況に合わせて選定するとともに、十分な固定力を確保しているかどうか、使用の都度確認することが重要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：利用の前に確実に固定されているか確認をしなかった
人：勢いよく立ち上がろうとした
モノ：吸盤が古くなり、吸着力が落ちていた
環境：浴槽に湯がはってあり、中の様子がよく見えない

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.